

「堺で科学 サカイエンス 2015」参加報告

平成27年2月15日

例年のごとく次代を担う子供たちに、科学のおもしろさや科学技術と日常生活との関わりを楽しく学ぶ場を提供することを目的として、「堺で科学 2015」がソフィア・堺（堺教育文化センター）で開催され、公益財団法人 日本技術士会 近畿本部が本年も引き続き参加した。

- 1、開催日： 平成27年2月1日（日） 9：30～17：00
- 2、主催： 堺市教育委員会 後援： 堺科学教育振興会・大阪府立大学
- 3、主内容： ものづくり体験、サカイエンスラボラトリー、堺サイエンスクラブ活動報告
科学実験ショー、プラネタリウム無料投影、ミニソーラーカー試乗体験等
- 4、日本技術士会 近畿本部出展内容
 - 1) 割り箸を使って橋を作ろう
 - 2) ミニ天体模型の製作
 - 3) じゃんけんゲーム
 - 4) その他
- 5、当日参加協力技術士（順不同、敬称略）
福岡、飯野、佐伯、綾木、竹田、河野、久保田（科学技術支援委員会、他）
- 6、実施状況等

今回は技術士会近畿本部として3回目となった。当日入場者数は約4500人であった。例年通り技術士会近畿本部のブースが会場入口付近ということで非常にPR効果も高く、出展は昨年同様大盛況のうちに終了した。今年の発生した問題としては、嬉しい悲鳴ではあるが希望者が定員をはるかに超えたため、残念ながら参加できない子供たちが多数発生した。しかしながら「天体が丸くなっていくのが楽しかった」「割り箸でも重りを載せても壊れないから驚いた」と評判もよく保護者からも「技術士会、来年も楽しみにしています」との声もあり、3年目で徐々に技術士の認知度も高まってきたと思われる。今後も堺市教育委員会との連携を深めて、科学教育を技術士会として広報活動を活発に行っていきたいと思う。

文責 久保田



当日の様子（橋作り）



当日の様子（天体模型作り）